

TOWISE Ver1.1.6 アップデート概要

2006年8月
株式会社 ニコン・リンブル

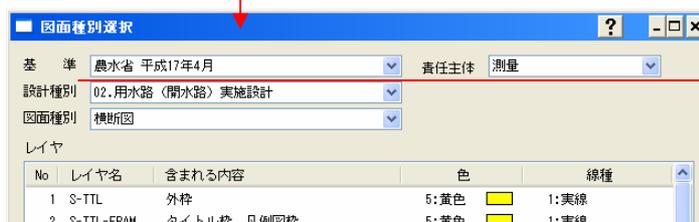
TOWISE Ver1.1.6.0 の主なアップデート内容についてご紹介します。

CAD 製図基準機能の強化

農水省版テンプレートとカスタマイズ機能の追加

農水省版CAD製図基準テンプレートを標準搭載しました。

また、国交省版CAD製図基準の応用で作成された自治体仕様など、任意の登録ができるようテンプレートのカスタマイズ機能を追加しました。任意登録したテンプレートでもCAD製図基準チェック機能が利用できます。



農林水産省
農村振興局設計課施工企画調整室
電子化図面データの作成要領(案)
平成17年4月版

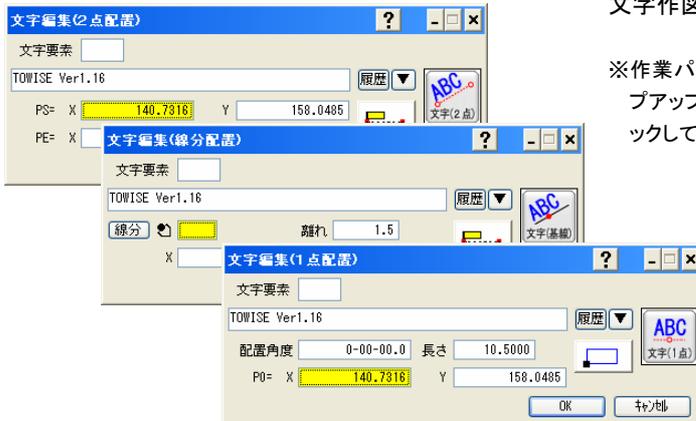
作図環境の効率化



レイヤ毎に色・線種の属性が規定されているCAD製図基準に準拠した図面を効率よく作図できるよう、レイヤ主体の属性切り替えモードを設けました。

図形基本属性設定で、「レイヤ属性を利用する」モードを有効にすると、ツールバー、及び属性変更コマンドのレイヤ切り替え時に、色と線種属性も同時に切り替わります。

■ その他の改良



文字編集コマンドの追加

文字編集コマンドが追加されました。
文字作図と同様の機能で文字編集ができます。

※作業パレットにコマンドアイコンを配置するには、作業パレットポップアップのメニュー設定で任意に編集するか、初期化ボタンをクリックしてください。

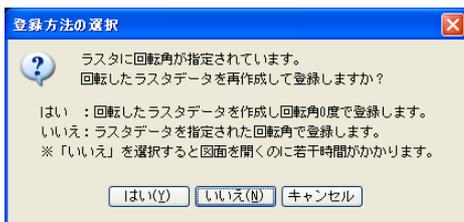
ラスタのダイレクト回転配置に対応



従来のバージョンでは、ラスタを回転配置する場合、回転させたラスターデータを再作成してから配置する仕組みでしたが、ラスターデータをダイレクトに回転して配置できるよう改良しました。

(2006年6月 OCF検定改定基準への対応)

また、ラスター編集コマンドにもラスター配置と同様に2点指定、方向点指定モードを追加しましたので、配置の訂正も容易になりました。



登録方法の選択ダイアログ:

ラスター配置で回転が指定された場合に登録方法の選択ダイアログが表示されます。

[はい] 以前のバージョンと同様に回転させたラスターデータを作成してから登録します。

[いいえ] ラスタをダイレクトに回転させて登録します。

関連機能:

- 「SXF」形式のインポートでは、登録方法の選択ダイアログと同様のオプションが追加されています。
- 「CADベース」形式へのエクスポートでは、回転付きラスターの場合にデータを再作成して出力するオプションが追加されています。